

持続可能な公共交通の実現のために

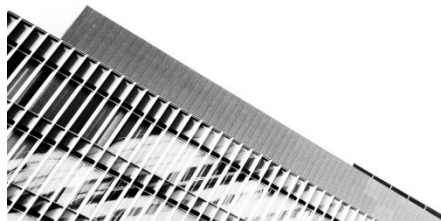
～my routeで出会う新しいルートとモビリティ～

2020.2.4

西日本鉄道株式会社

都市開発事業本部 まちづくり推進部 課長

緒方 伸州

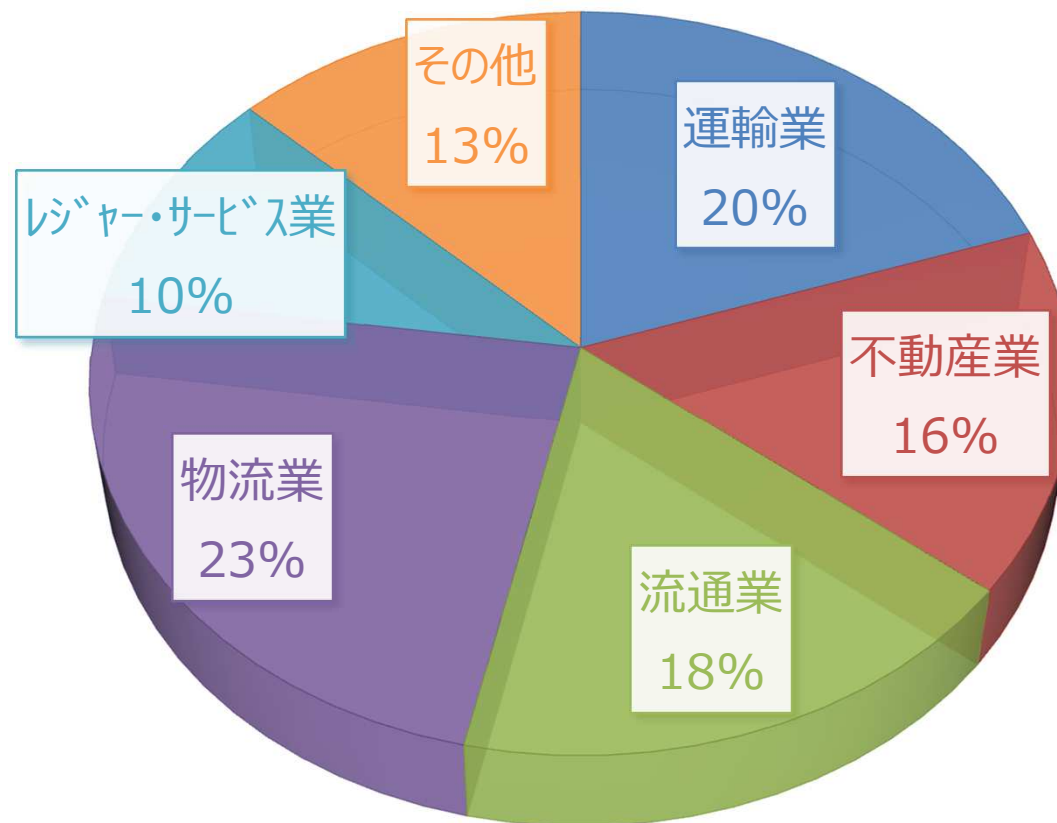


1. にしてつグループのご紹介

設立年月日：1908年12月17日 **(創立111年)**

連結営業収益：3,968億円 (西日本鉄道(株)および子会社82社・関連会社26社)

従業員 (連結)：19,498人



(2019年3月31日現在)

1. にしてつグループのご紹介

運輸業

バス事業

【営業エリア】 福岡、佐賀、熊本、大分など

【車両台数】 乗合2,700台 貸切300台・・・**バス保有台数日本一（グループ連結）**

【運送キロ】 13,551万キロ/年・・・**1日地球約9周分**

【輸送人員】 73.8万人/日

【運送収入】 48,835百万

※輸送人員、運送収入は西鉄グループ合計

（福岡・佐賀）西日本鉄道、北九州、久留米、大牟田、佐賀、筑豊、宗像、二日市（大分）日田バス、亀の井バス（観光）西鉄観光バス

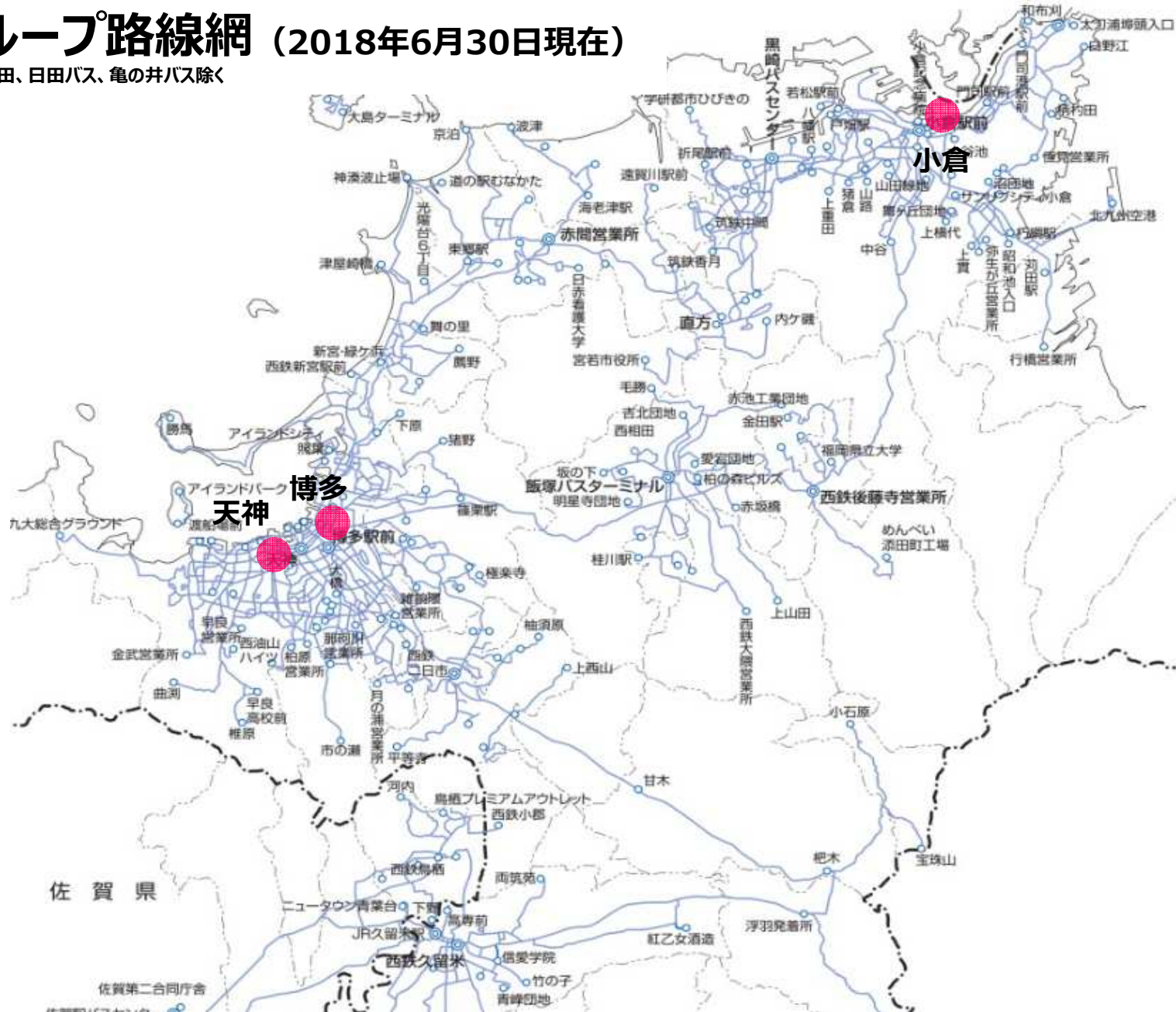
（2018年時の数字）



1. にしてつグループのご紹介

西鉄バスグループ路線網 (2018年6月30日現在)

高速バス、西鉄バス佐賀・大牟田、日田バス、亀の井バス除く



1. にしてつグループのご紹介

福岡都市圏（バスネットワーク）



1. にしてつグループのご紹介

鉄道事業

貝塚線	
営業キロ	11.0km
駅数	10駅
車両数	16両
輸送人員	800万人 (2.2万人/日)
運輸収入	903百万円



筑豊電気鉄道線	
営業キロ	16.0km
駅数	21駅
車両数	28両
輸送人員	462万人 (1.3万人/日)
運輸収入	871百万円

天神大牟田線	
営業キロ	95.1km
駅数	62駅
車両数	306両
輸送人員	9,731万人 (26.7万人/日)
運輸収入	19,765百万円

(2018年度実績)

1. にしてつグループのご紹介

その他

～ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業等を展開～

ICカード事業（nimoca）

□発行枚数

387万枚（2019年3月末時点）

福岡・佐賀・大分・熊本・宮崎・北海道
（準備中 長崎）

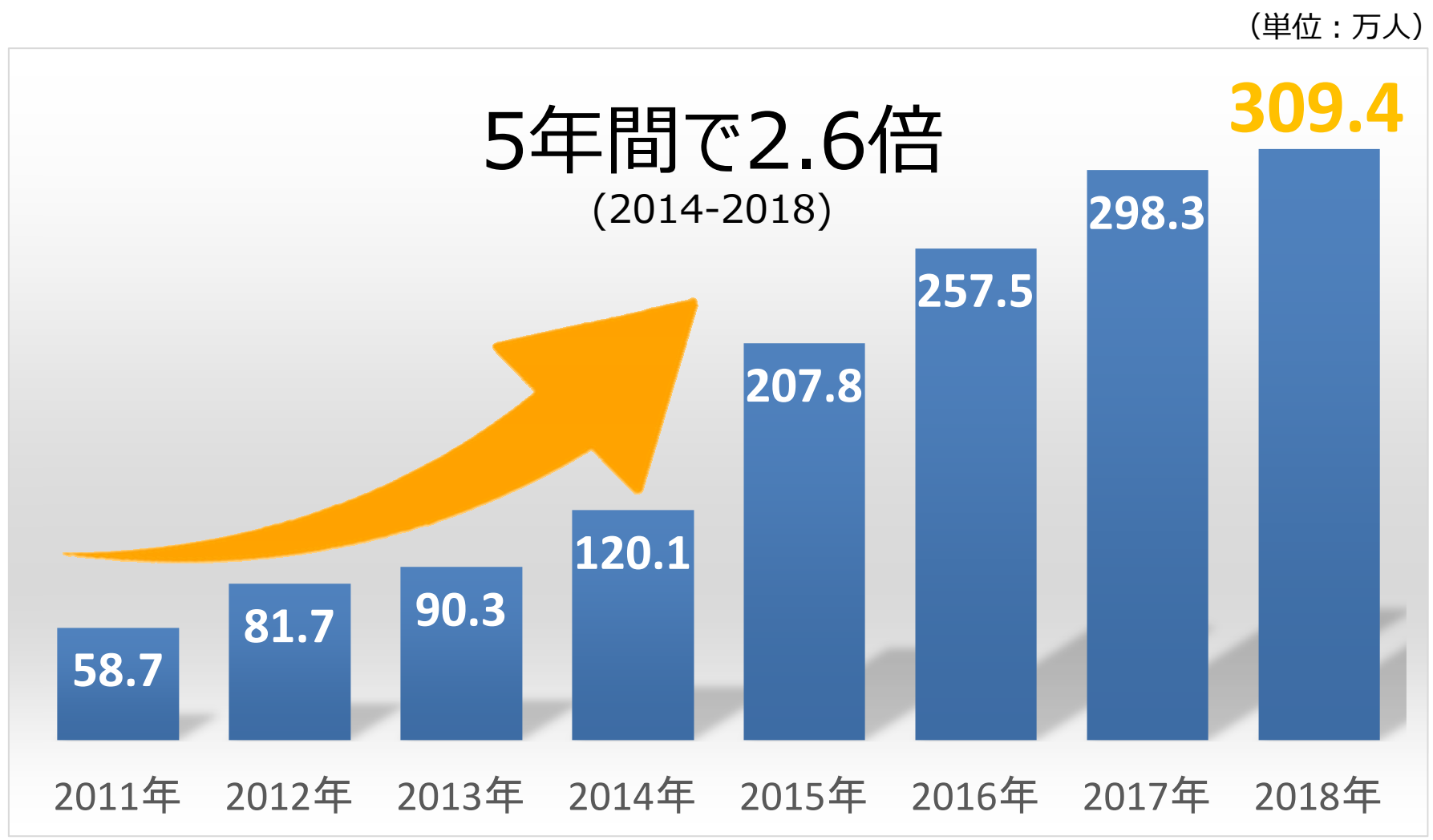


【強み】nimoca バス・路面電車システム

乗合バスや路面電車で提供されている既存サービス
（運賃制度、乗継割引、他区間定期券など）を実装できる仕様



【機会】外国人入国者数の伸び



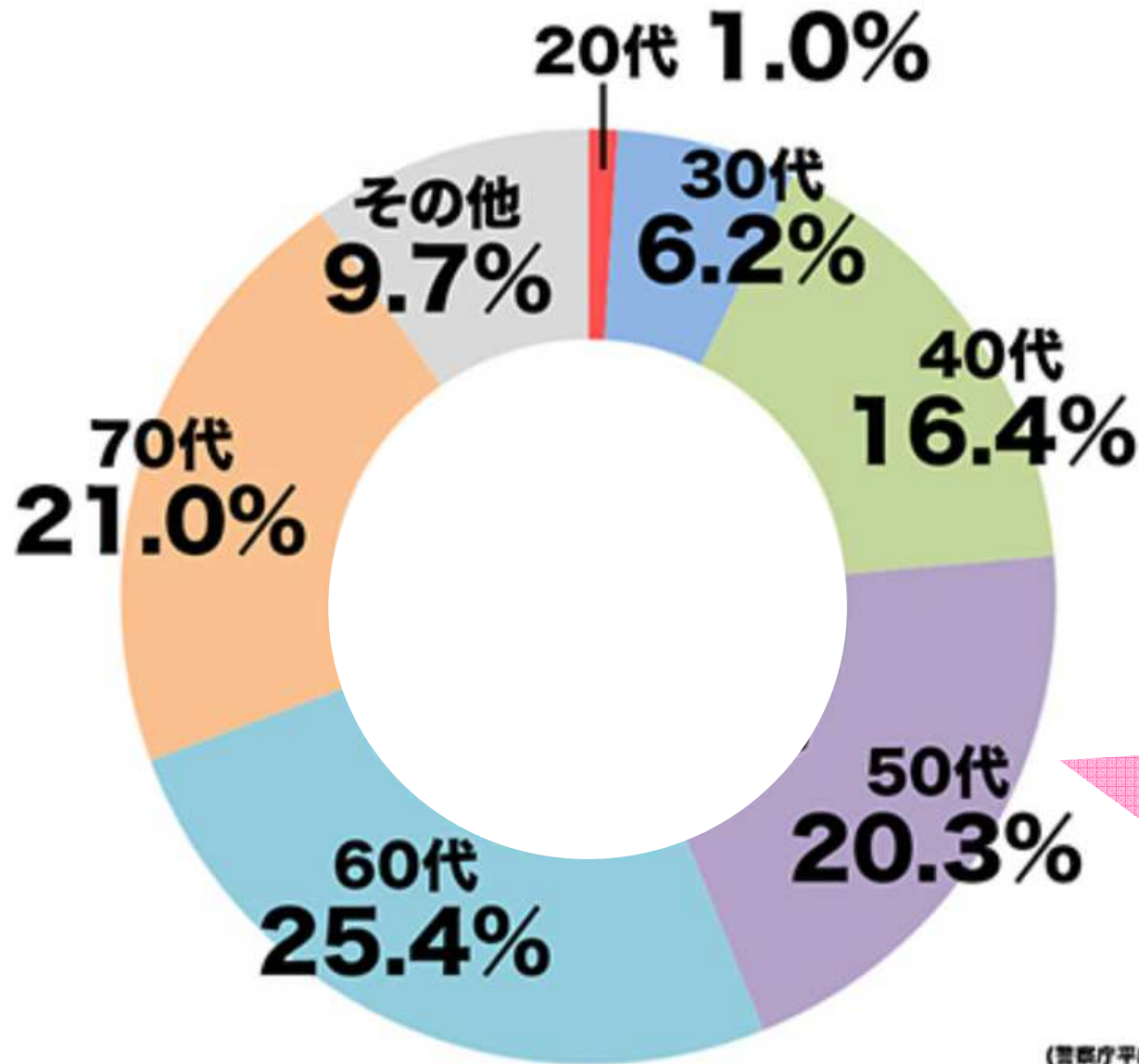
出典：『福岡市の観光・MICE 2019年版（福岡市観光統計）』の概要

【背景】自動車普及率の推移



出典：総務省「全国消費実態調査」

【背景】大型二種免許所持者の年代別構成比



50代～70代が、
全体の6割以上
を占める

(警察庁平成26年度版運転免許統計より)

【課題】運転士不足と働き方改革

2018年3月に実施した、福岡市内の路線見直し・最終バスの繰り上げに関する報道

運転手不足西鉄バス減便

福岡都市圏 来月、ダイヤ改正

西日本鉄道（福岡市）は26日、バスの運転手不足のため福岡都市圏を走る路線バスのダイヤを見直し、減便する方針を明らかにした。3月17日実施で申請中。「規模は大きなものではない」としており、廃止になる路線はない。という。26日に正式に発表される。

最終便時刻繰り上げも

西鉄によると、「1日最多ルートを整理する」という。また、複数の路線で最終バスの時刻を繰り上げる。西鉄は今回のダイヤ改正について「地方で減らすのではなく、便数の多い福岡都市圏でなるべく不便がかからないように実施したい」としている。

【3面「関連記事」】

員から正社員採用に切り替えたほか、採用に関するシステムを導入するなど人員確保に向けて対策をとっているが、不足は解消していないという。西鉄は「長時間労働や不規則な勤務体系で離職者が多く、採用活動で人材を確保しきれない」と話した。

西鉄バス減便 運転手確保 打開策なく

高齢化、待遇改善も困難

西日本鉄道福岡市が福岡市交通局にまで、1月の平均年齢は約50歳といわれる。福岡市交通局が福岡市交通局にまで、1月の平均年齢は約50歳といわれる。福岡市交通局が福岡市交通局にまで、1月の平均年齢は約50歳といわれる。



福岡市交通局によると、1月の平均年齢は約50歳といわれる。福岡市交通局が福岡市交通局にまで、1月の平均年齢は約50歳といわれる。福岡市交通局が福岡市交通局にまで、1月の平均年齢は約50歳といわれる。

西鉄バスダイヤ見直し

福岡都市圏 運転手不足で

西日本鉄道福岡市は26日、バスの運転手不足のため路線バスのダイヤを見直し、減便する方針を明らかにした。3月17日実施で申請中。「規模は大きなものではない」としており、廃止になる路線はない。という。26日に正式に発表される。

福岡市交通局によると、1月の平均年齢は約50歳といわれる。福岡市交通局が福岡市交通局にまで、1月の平均年齢は約50歳といわれる。

福岡市交通局によると、1月の平均年齢は約50歳といわれる。福岡市交通局が福岡市交通局にまで、1月の平均年齢は約50歳といわれる。福岡市交通局が福岡市交通局にまで、1月の平均年齢は約50歳といわれる。

公共交通事業者（西鉄）がMaaSに取り組む意義

①モビリティをつなぐ②次世代モビリティ③検索・予約・決済機能→課題解決

①MaaS（モビリティをつなぐ）

既存の移動手段（徒歩・自転車・レンタカー・飛行機・船舶）



マイカー

所有から利用へ
技術系人材の不足



バス

地方部における事業維持
(人口減少、高齢化)



鉄道

働き手不足

統一されていない決済方法

更新投資



タクシー

課題解決

ラストワンマイルの補完



AIを活用した効率的な運行

②次世代モビリティ

(オンデマンドバス・配車サービス・シェアカー・シェアサイクル・シェア駐車場・ライドシェア・小型モビリティ他)

省エネルギー・省人材



ドライバーに求められる条件緩和

ユーザ利便性向上

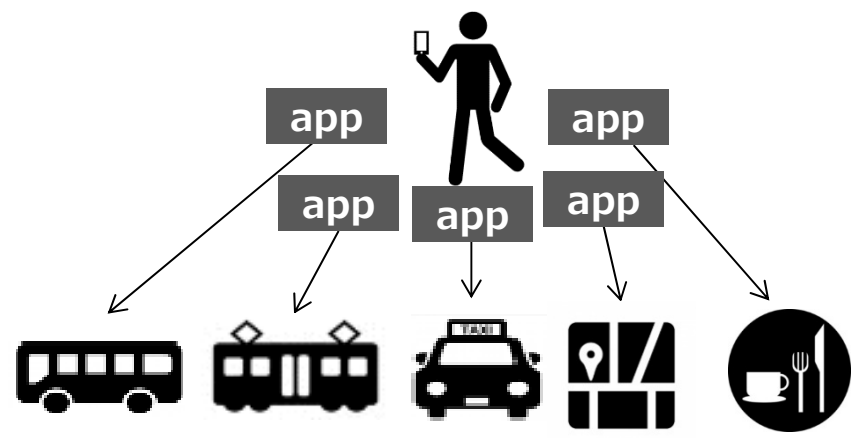
③検索・予約・決済機能

データの蓄積・分析・活用

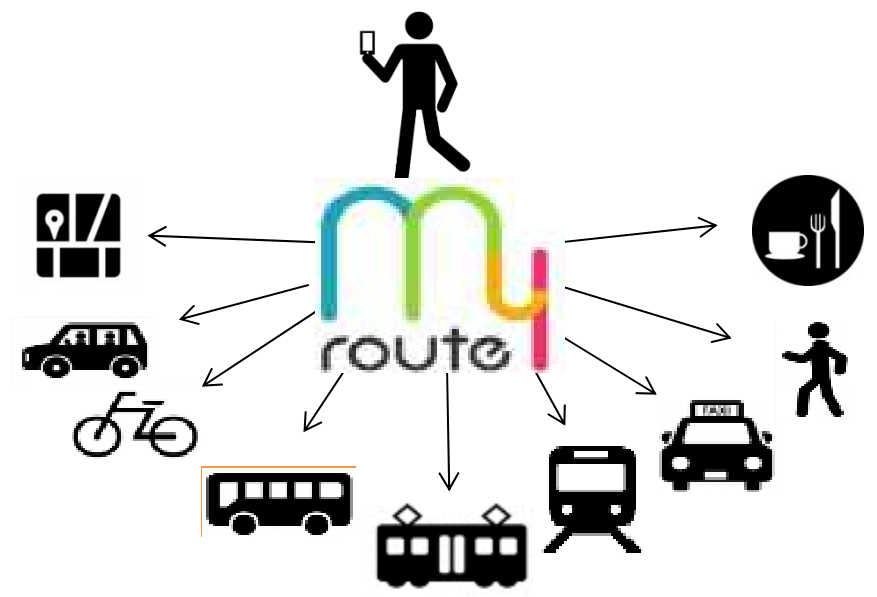
my route ~トヨタ自動車との協業~

✓サービスの概念図

導入前



導入後



移動の手段と目的に関する一連の機能をワンストップで提供

my route ~トヨタ自動車との協業~

✓機能全体図

1つのスマホアプリで、ルート検索~予約~決済、
更には地元独自のイベント・施設情報の利用・閲覧を可能に。



my route ~トヨタ自動車との協業~

✓画面イメージ（西鉄バス・電車デジタル乗車券）

5券種すべて新商品！

- ①福岡市内24時間フリー(バス)
大人：900円、小児：450円
- ②福岡市内6時間フリー(バス)
大人：600円、小児：300円
- ③福岡(天神)～太宰府1日フリー(電車)
大人：840円、小児：420円
- ④北九州エリア24時間フリー(バス)
大人：800円、小児：400円
- ⑤北九州エリア48時間フリー(バス)
大人：1,500円、小児：750円



不正(スクリーンショット)防止の動くイラスト

最大で同時に大人2名子供2名まで購入可能

利用可能時間をカウントダウンで表示

my route ~トヨタ自動車との協業~

✓画面イメージ (お出かけ・イベント・グルメ情報発信)



「特集・観る・遊ぶ・食べる・買う」
5つの切り口から情報収集が可能

店舗やイベント会場を「目的地・経由地」に設定することが出来、外出機会の創出に繋げる

my route ~トヨタ自動車との協業~

✓実証実験スタートからこれまで



2018年11月の実証実験スタートから
2019年12月末時点で**約46,000DL**を突破。
(一定のアクティブユーザー獲得)

ユーザーアンケートでは、
「とても満足」「やや満足」併せて
全体の**77%以上の方がサービスを好意的に評価**

出典：トヨタ自動車2019年1月実施 オープンアンケート結果（抜粋）
有効回答数423件（my routeユーザー）

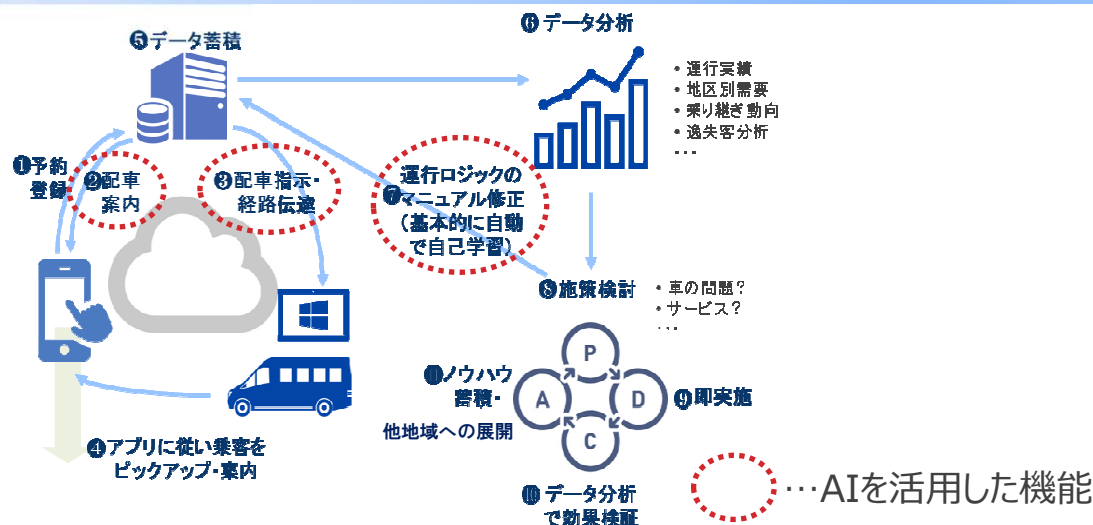
**自動車・鉄道分野でデジタルチケットにチャレンジ、
一定の販売実績に繋がる**

その他の取り組み（「のるーと」オンデマンドバス）

概要

- 運行開始 2019年4月25日
- 運行エリア 福岡市東区アイランドシティ地区
- 運行時間 6:00～22:00
- 予約受付 スマートフォンアプリ・電話（平日昼間のみ）
- 運賃 200円～400円（幼児・小児・障がい者は半額）
- 決済方法 クレジットカード・交通系ICカード・現金
- 使用車両 ワンボックスカー「日産キャラバン」（定員10人、5台 [うち、予備車1台]）

AIの活用



その他の取り組み (「のるーと」オンデマンドバス)

ミーティングポイント (乗降場所)



- アイランドシティ地区 61か所 (順次増設予定)
- イオンモール香椎浜 1か所
- 千早駅 1か所